

2018 年度尾畑ゼミ選考について（3 月 1 日版）

2018 年度の尾畑ゼミの選考は、プログラミングについての基礎的な試験と面接により行います。

第 1 次選考 3 月 29 日（木）

11 時までに第 1 講義棟 301 教室にお集まりください。

教場試験 11 時 5 分より 11 時 50 分 第 1 講義棟 301 教室

面接試験 13 時より 磯野研究館 3 階 302（尾畑研究室）

面接はひとりひとり行います。教場試験のさいに面接スケジュールを公表します。

尾畑とともに、尾畑ゼミの大学院生、新 4 年生の一部がいっしょに面接します。

第 2 次選考 4 月 2 日（月）

11 時までに本館 25 番教室にお集まりください。

教場試験 11 時 5 分より 11 時 50 分 第 1 講義棟 301 教室

面接試験 13 時より 磯野研究館 3 階 302（尾畑研究室）

面接はひとりひとり行います。教場試験のさいに面接スケジュールを公表します。

尾畑とともに、尾畑ゼミの大学院生、新 4 年生の一部がいっしょに面接します。

教場試験について

Java によるプログラミングについての基礎的問題

いままでまったく Java を勉強したことがないひとも、以下の範囲を勉強すれば 4 日から 6 日で、十分に試験に対応できます。その 4 日から 6 日さくことができるかどうかを見て、ゼミに対するコミットメントを判断するための試験と考えてください。

1 次選考で他のゼミに応募し、落ちた場合に 2 次募集で尾畑ゼミに応募しようと考えているひともあらかじめ Java の試験対策をしておいてください。

試験の範囲

1. JDK のインストール、環境変数の設定
2. Java プログラムの基本構造 “Hello, World” の表示
3. 変数の宣言、データ型、変数の初期化、変数の上書き
4. オペランド（リテラル、変数）
5. 式の評価
6. 算術演算子（+、-、*、/、%）
7. 文字列結合演算子（+）
8. 代入演算子（=、+=、-=、等）
9. インクリメント演算子、デクリメント演算子（++、--）
10. 型の変換
11. 条件分岐（if 文 と条件式）

- 1 2. 関係演算子 (==, !=, >, <, >=, <=)
- 1 3. 繰り返し (while 文 , for 文)
- 1 4. ブロック と 変数のスコープ

* <http://bluej.org/> から BlueJ をダウンロードしてインストールするとエディタもついており、簡単にプログラムを作成して実行することができます。

Java の既修者向けに、より高度な問題も出題しますが、Java 初心者は、その高度な問題に解答する必要はありません。

1 次選考と 2 次選考では、別の問題を用意します。

試験の準備について

一番のおすすめは、以下の本を買って、0 章から第 3 章をよく勉強することです。Java を実際にインストールして、章末の練習問題を実際にやってみることをお勧めします。上に書いた試験の範囲も、「スッキリわかる Java 入門」の 0 章、1 章、2 章、3 章ですべてカバーされています。

中山 清喬, 国本 大悟「スッキリわかる Java 入門」第 2 版、インプレス- 2014。(2,808 円)

この本は、尾畑ゼミにはいってからテキストとして利用します。

まだゼミには入れるかどうかともわからないうちにゼミのテキストを買いたくないというひとは、たとえば以下のようなインターネットサイトを使って勉強していただいてもけっこうです。

Java 入門

<http://www.javadrive.jp/start/>

Java の道

<http://www.javaroad.jp/index.htm>

一番簡単な Java 入門

<http://nobuo-create.net/category/java-beginner/>